

第2 令和4年度事業報告

1 第54回（令和4年度）総会概要

日時： 令和4年6月17日（金）13：30～15：45

方法： Zoom によるオンライン開催

出席： 89大学 135名 （入会申込大学 4大学 11名を含む）

欠席： 7大学

次第：

(1) 報告事項

ア 令和3年度事業報告

前会長館の熊本県立大学が発行した、会報第53号4～10頁及び33～38頁に基づき、第53回（令和3年度）総会概要及び令和3年度は会費を徴収しなかったこと、職員研修、第2回拡大役員会の主な審議結果（関係委員会の委員交代）について報告を行った。

イ HP委員会報告

会報第53号11～12頁をもとに、委員会の構成、活動状況、ホームページの更新内容、ホームページ訪問件数等について報告を行った。

ウ 地区活動報告

会報第53号30～32頁をもとに、地区活動報告について報告を行った。

エ 関係委員会等報告

会報第53号13～29頁をもとに、関係委員会等報告について報告を行った。

オ 「改革小委員会最終報告」への意見等について

会長館から総会資料（以下「資料」とする。）2頁により、令和4年2月に拡大役員会に提出された「改革小委員会最終報告」について、全加盟館に対し報告及び意見等の照会を行った結果の報告があった。

(2) 協議事項

ア 公立大学協会図書館協議会入会大学について

資料3頁により、公立大学協会会員の川崎市立看護大学、三条市立大学、芸術文化観光専門職大学、周南公立大学からの入会申込についての説明があり、入会が承認された。引き続き、入会大学から挨拶があった。

イ 役員を選出について

資料3～4頁により、今年度及び来年度以降の役員の原案について説明があり、原案のとおり承認された。概要は以下のとおり。

- ・現時点で未定となっているのは1件、⑥監事館の令和6年度北海道・東北地区から選出される1館。決まり次第内定する。
- ・会長館は2期前の拡大役員会と総会で内定することになっており、令和6年度については北海道・東北地区の福島県立医科大学で内定する。
令和5年度は、既に近畿地区の神戸市外国語大学で内定済み。
- ・また、総会開催館については、令和5年度は神戸市看護大学、兵庫県立大学、福知山公立大学で内定済み。

ウ 令和3年度決算報告

資料5頁により決算報告が行われ、原案のとおり承認された。

エ 令和3年度監査報告

資料6頁により監査報告が行われ、原案のとおり承認された。

オ 令和4年度事業計画（案）について

資料7～8頁により、委員会等活動、渉外活動、地区活動、出版について説明があり、原案のとおり承認された。地区活動の概要は以下のとおり。

- ・地区活動
 - ① 北海道・東北地区（秋田公立美術大学）
令和4年度公立大学協会図書館協議会 北海道・東北地区館会議
今後開催時期及び開催方法について協議のうえ開催予定
 - ② 関東・甲信越地区（東京都立産業技術大学院大学）
令和4年度公立大学協会図書館協議会 関東・甲信越地区館会議
9月頃開催予定
 - ③ 東海・北陸地区（情報科学芸術大学院大学）
令和4年度公立大学協会図書館協議会 東海・北陸地区館会議
開催時期及び開催方法については未定
 - ④ 近畿地区（京都府立医科大学）
令和4年度公立大学協会図書館協議会 近畿地区協議会総会
開催時期及び開催方法については検討・協議のうえ決定
 - ⑤ 中国・四国地区（新見公立大学）
公立大学協会図書館協議会 中国・四国地区協議会総会
Zoom開催（令和4年4月22日）
中国・四国地区協議会研修会

Web 開催予定（令和4年9月～11月予定）

⑥ 九州地区（福岡女子大学）

令和4年度第73回九州地区大学図書館協議会公立大学部会

メールによる書面回議（令和4年4月18日～28日）参加館：15館

カ 令和4年度予算（案）について

キ 公立大学協会図書館協議会会則の一部変更について

令和4年度予算（案）と会則の一部変更については関連があるため、一括での取り扱いで審議が行われた。資料9～10頁により以下のとおり説明があり、原案のとおり承認された。

- ・令和4年度においても、前年度と同様拡大役員会をオンラインで開催することが決定しており、引き続き支出の縮小が見込まれること、及び前年度の支出額（決算額）を踏まえ、本年度についても繰越金の減少を促進するため、会費を徴収しないことを総会で提案する。
- ・規程については、前年度同様附則に追加記載する。
- ・予算（案）は、会則の一部変更とともに、会費を徴収しない条件下で作成したものを提案。収入の部については、前年度繰越金、雑収入を合わせた金額を計上している。支出の部については、事業費、事務費を一般経費としている。総会、研修等のオンライン開催に伴い、会議費、報償費や研修費は0円に、その他の経費は前年度と同額に予算計上した。また、収入合計額から一般経費を除いた金額を予備費としている。

ク 大学図書館職員長期研修および短期研修への派遣について

資料11頁により大学図書館職員長期研修および短期研修への派遣について説明があり、原案のとおり承認された。概要は以下のとおり。

- ・長期研修：前年度の総会で報告されたとおり、今年度については希望する大学がなかったことから「該当なし」とする。また、来年度の長期研修の推薦希望校についても「該当なし」。
- ・短期研修：本年度の開催も旅費費用の発生しないWeb開催とする旨の連絡を主催者から受けている。また、例年希望館から直接申込による手続となるため、本年度の参加についても会長館を経由せず、各大学による直接申込とする。

ケ 会議関係諸規程改正等について

資料12頁により説明があり、原案のとおり承認された。概要は以下のとおり。

- ・新型コロナウイルス感染症拡大を契機に総会、拡大役員会等の会議については、令和2年度からオンライン会議及びメール審議等の電子的手段により開催されているが、現行の会議に関する細則等が対応していない。今後は当協議会の改革実施が予定されていることもあり、会議での円滑な審議、意思決定を図るため、関係規程の改正及び新設を行う。

コ 表彰規程等の廃止について

資料12頁により、表彰規程等を廃止することについての説明があり、原案のとおり承認された。

サ 改革実施小委員会の設置について

資料12頁により、改革実施小委員会の設置についての説明があり、原案のとおり承認された。概要は以下のとおり。

- ・当協議会改革について令和3年度に検討を行った、改革小委員会の最終報告に基づき、具体的な改革実施案の検討、作成等を行う小委員会の設置を提案する。
- ・構成館は、自薦又は他薦により、当年度の役員館から選出する。任期は当年度限りとし、再任は妨げない。令和4年度は、愛知県立大学、滋賀県立大学、大阪公立大学、東京都立大学、神戸市外国語大学の5館を構成館とする。
- ・当小委員会の主な作業内容は、改革スケジュールの策定、改革実施案の検討、外部機関との協議・調整、協議会事業の活性化及びビジョンについての検討。

シ 関係委員会委員等の推薦について

ス 派遣委員会の委員交代について

- ・関係委員会委員等の推薦について、資料13～14頁により説明があり、関係委員会等に公立大学図書館を代表して、資料のとおり大学及び個人を派遣することについて承認された。
- ・「国公立大学図書館協議会大学図書館著作権検討委員会」及び「これからの学術情報システム構築検討会」の委員交代について、都留文科大学及び公立はこだて未来大学から説明があり、来年度以降の当該派遣委員会の委員交代については、改革実施小委員会の検討案件として、継続審議扱いとすることが承認された。

2 会議及び各種委員会等活動

(1) 公立大学協会図書館協議会 令和4年度役員会（愛知県立大学）

ア 第1回拡大役員会

日 時： 令和4年5月20日（金） 14時00分～15時40分

開催方法： Zoomによるオンライン会議

出 席： 25大学 39名（うち、役員館13大学）

欠 席： 1大学（うち、役員館0大学）

議 事：

<報告事項>

- ① 令和3年度事業報告
- ② HP委員会報告
- ③ 地区活動報告
- ④ 関係委員会等報告
- ⑤ 「改革小委員会最終報告」への意見等について
- ⑥ 第54回（令和4年度）総会の開催について
- ⑦ その他

<協議事項>

- ① 公立大学協会図書館協議会入会大学について
- ② 役員の選出について
- ③ 関係委員会委員等の推薦について
- ④ 令和3年度決算報告及び監査報告
- ⑤ 令和4年度事業計画(案)について
- ⑥ 令和4年度予算（案）について
- ⑦ 公立大学協会図書館協議会会則の一部変更について
- ⑧ 大学図書館職員長期研修及び短期研修への派遣について
- ⑨ 会議関係諸規程の改正等について
- ⑩ 表彰規程等の廃止について
- ⑪ 改革実施小委員会（仮称）の設置について
- ⑫ 派遣委員会の委員交代について（継続審議事項）
- ⑬ 第55回（令和5年度）総会の開催方法について
- ⑭ その他

イ 第2回拡大役員会

日 時： 令和4年12月9日（金） 13：30～15：20

開催方法： Zoomによるオンライン会議

出 席： 24大学37名（うち、役員館12大学）

欠 席： 2 大学（うち、役員館 1 大学）

議 事：

<報告事項>

- ① 令和 4 年度事業報告
- ② H P 委員会報告
- ③ 地区活動報告
- ④ 関係委員会等報告
- ⑤ 改革実施小委員会中間報告
- ⑥ その他

<協議事項>

- ① 第 55 回（令和 5 年度）総会等日程(案)について
- ② 会議関係諸規程の改正について
- ③ 「図書館概要」アンケートについて
- ④ ホームページの見直しについて
- ⑤ 令和 5 年度以降の役員の選出について
- ⑥ 令和 5 年度の関係委員会委員等の選出及び推薦について
- ⑦ その他

ウ 第 2 回拡大役員会の<協議事項>のうち、主な審議結果

(ア) 第 55 回(令和 5 年度)総会等日程(案)について

次期会長館である神戸市外国語大学から提出された資料により、令和 5 年度第 1 回拡大役員会及び総会の開催日時及び開催方法について説明があり、原案のとおり承認された。

第 1 回拡大役員会については、対面でなければならない案件がない限りオンライン開催を予定している。

(イ) 会議関係諸規程の改正について

会長館が会議の開催方式を任意に選択できるよう、関係諸規程を改正することについて会長館から提案があり、原案の通り承認された。また、来年度総会の協議事項とすることも承認された。

(ウ) 「図書館概要」アンケートについて

会長館から「図書館概要」についてのアンケートを実施することについて提案があり、承認された。

(エ) ホームページの見直しについて

HP 委員会委員長館の大阪公立大学から、HP 見直し案の説明があり、原案のとおり承認された。

続いてホームページ運用・保守業務移管について説明があり、現在の委託先企業から紹介を受けた企業への移管が承認された。詳細については、HP 委員会に一任することも承認された。

(オ) 令和5年度以降の役員の選出について

会長館から、令和5年度以降の役員選出について説明があり、原案のとおり承認された。

(カ) 令和5年度の関係委員会委員等の選出及び推薦について

会長館から、令和5年度の関係委員会委員等の推薦について説明があった。「国私大大学図書館著作権検討委員会」、「これからの学術情報システム構築検討委員会」の委員会派遣については、今年度内に会長館が社会的評価や職員体制を基に候補大学を選定して個別に依頼し、結果をメール審議で諮ることとする補足説明があり、併せて原案のとおり承認された。また「これからの学術情報システム構築検討委員会」については、2名派遣とすることも承認された。

(2) 改革実施小委員会（愛知県立大学）

ア 会議

第1回 令和4年7月25日（月）

第2回 令和4年8月31日（水）

第3回 令和4年10月13日（木）

第4回 令和4年11月10日（木）

第5回 令和5年3月3日（金）

開催方法：Zoomによるオンライン会議

イ 主な検討結果

(ア) 会長館業務

- ・会員館名簿の作成・管理

年1回の作業であり、負担もあまり大きくないため、業務委託等はせず従来どおり会長館で行うこととした。

- ・会計

業務委託について、民間業者及び公立大学協会と協議を行った。どちらの場合も会費の徴収事務が困難であること、民間業者の場合は現在の会長館業務量の割に委

託費用が高額なこと、公立大学協会の場合はアルバイトの雇用事務が当協議会に発生すること等の理由で、当面は委託の必要がないと判断した。

- ・ 会議の開催
会則等関係規程を改正し、会長館が開催方法を任意に選択可能にした。
- ・ 大学図書館職員研修
長期研修については、当協議会からの旅費の支出が発生しないため取りまとめは不要とするが、短期研修については、将来旅費支出の可能性があるため検討を継続することとした。

(イ) 関係委員会委員等の選出

「大学図書館著作権検討委員会」及び「これからの学術情報システム構築検討委員会」委員については、研究力等に対する社会的評価や職員体制を基に会長館が候補大学を選定し、個別に依頼することとした。

(ウ) その他

HPの改善、「公立大学図書館概要」の見直し、コミュニケーションツールの導入について検討した。

(3) HP委員会（大阪公立大学）

ア 委員館

- (ア) 委員長館（ホームページ管理）：大阪公立大学
- (イ) 委員館：東京都立大学、横浜市立大学、名古屋市立大学

イ 概要

(ア) 活動状況

第2回拡大役員会にホームページの掲載コンテンツ、更新方法についての見直しの提案を行った。

(イ) 主な更新内容

- 2022/04/01 会長就任挨拶
- 2022/07/24 会報 第53号（令和3年度）の掲載
第54回（令和4年度）総会・拡大役員会開催のお知らせ
新規入会大学のお知らせ
会則・細則などの新設・変更について
- 2022/09/30 2022年度版 加盟館概要の掲載
長崎県立大学アンケート調査結果（加盟館限定）の掲載
- 2022/10/14 令和5年度総会の開催方法のお知らせ
- 2022/12/13 ウェブページ「資料集」を閉鎖

(随時) 規程集・加盟館概要・各加盟館の規程、年間スケジュールの更新など

ウ 統計

Google Analytics による集計

期 間	: 2022/1/1-2022/12/31	(前年 2021/1/1-2021/12/31)
訪問数	: 11,357 件	(7,637 件)
ページビュー	: 32,925 ページ	(30,251 ページ)
平均滞在時間	: 1分16秒	(1分40秒)
平均閲覧ページ数	: 2.13 ページ	(2.76 ページ)

エ アクセス解析ツールの更新

アクセス解析ツール Google Analytics について、2022 年度をもって現バージョンの取扱が終了。2023 年度より改定バージョンにより統計を実施する。

オ 2023 年度以降のホームページサーバ管理委託

2022 年 12 月 1 日付け、現在の業務委託先である株式会社アトラスより、ホームページ運用・保守業務の継続が困難となったため、2023 年度について新しい委託先の検討をしてもらいたい旨、申し入れがあった。

第 2 回拡大役員会において、2023 年度からの委託先を株式会社ソウブン・ドットコムとすることについて承認されたため、当委員会において委託内容の詳細確認等を行った。

(4) 国公立大学図書館協力委員会 (横浜市立大学)

ア 構成

(ア) 委員長館

令和 3 年度 筑波大学 (令和 3 年 8 月 1 日～令和 4 年 7 月 31 日)

令和 4 年度 横浜市立大学 (令和 4 年 8 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日)

(イ) 委員館 (*は常任幹事館)

a 国立大学 *東京大学、*筑波大学、京都大学、名古屋大学

b 公立大学 東京都立大学、*横浜市立大学、*大阪公立大学

c 私立大学 *早稲田大学、*慶應義塾大学、西南学院大学、成蹊大学、松山大学、國學院大學

イ 会議

(ア) 協力委員会

a 第92回国公立大学図書館協力委員会

日 時：令和4年7月27日（水）15時～16時30分

開催方法：Zoom

議 事：

[報告事項]

会務報告など

[協議事項]

- ・専門委員会主査について

今年度は各専門委員会主査の交代がないため資料のとおりとする説明があった。

- ・次期委員長館の選出について

令和4年度委員長館は横浜市立大学に決定した。

[懇談事項]

- ・複写物郵送サービス料金のクレジットカード決済導入について

b 第93回国公立大学図書館協力委員会

日 時：令和4年12月22日（木）13時30分～15時30分

開催方法：Zoom

議 事：

[報告事項]

会務報告など

[協議事項]

- ・2021年度決算（案）及び監査報告について

決算及び監査報告が原案どおり承認された。

- ・2022年度予算（案）について

予算案が原案のとおり承認された。

- ・監事館の選出について

委員館から慶應義塾大学、委員館以外から横浜国立大学が推薦され、承認された。

[懇談事項]

- ・早慶和書電子化推進コンソーシアムについて

(イ) 常任幹事会・常任幹事館担当者打ち合わせ

a 2021年度第2回常任幹事館担当者打ち合わせ

日 時：令和4年6月27日（月）14時～15時15分

開催方法：Zoom

議 事：

- ・第92回国公立大学図書館協力委員会の開催について
- ・専門委員会会計監査について
- ・国公立大学図書館協力委員会と国立国会図書館との連携に係る検討会議の中間報告
- ・日本図書館協会大学図書館部会規程の改正について

b 2021年度第2回常任幹事会

日 時：令和4年7月27日（水）13時30分～14時

開催方法：Zoom

議 事：

- ・国公立大学図書館協力委員会と国立国会図書館との連携に係る検討会議の設置期間延長について
- ・第92回国公立大学図書館協力委員会の議事進行について

c 2022年度第1回常任幹事館担当者打ち合わせ

日 時：令和4年12月1日（木）14時～15時25分

開催方法：Zoom

議 事：

- ・第93回国公立大学図書館協力委員会の開催について
- ・令和4年度国立国会図書館長と大学図書館長の懇談会について
- ・2021年度決算報告及び監査報告書（案）について
- ・国公立大学図書館協力委員会引継ぎ資料のデジタル化・廃棄について
- ・国公立大学図書館協（議）会からの分担金の辞退について
- ・2022年度予算案について
- ・2022年度監事館候補について
- ・2022年度大学図書館シンポジウムについて
- ・「図書館等公衆送信補償金制度」の補償金額に関する意見聴取について
- ・国公立大学図書館協力委員会と国立国会図書館との連携に係る検討会議報告について

d 2022年度第1回常任幹事会

日 時：令和4年12月22日（木）11時～11時10分

開催方法：Zoom

議 事：

- ・第93回国公立大学図書館協力委員会の議事進行について

(ウ) 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

a 第24回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

日時：令和4年6月29日（水）14時～15時45分

開催方法：オンライン

議 事：

[トピックレクチャー]

- ・電子ジャーナル問題の切り札の一つとしての「転換契約」

（東北大学附属図書館事務部長 小陳左和子氏）

[報告・協議事項]

- ・大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）の活動について
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について
- ・オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）の活動について
- ・国立情報学研究所 学術コンテンツ事業について
- ・国公立大学図書館協力委員会の最近の動向について

b 第25回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

日時：令和5年3月9日（木）13時～15時（予定）

開催方法：オンライン（予定）

議 事：

[報告・協議事項]（いずれも予定）

- ・大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）の活動について
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について
- ・オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）の活動について
- ・国立情報学研究所の最近の動向について
- ・国公立大学図書館協力委員会の最近の動向について

(イ) 国立国会図書館関係

a 令和4年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日時：令和4年12月22日（木）16時～17時10分

開催方法：Zoom

議 事：

[国立国会図書館報告]

- ・読書バリアフリーの実現に向けて
—国立国会図書館の障害者サービスの展開—

（国立国会図書館 関西館長 伊藤克尚氏）

[大学図書館報告]

- ・国立情報学研究所読書バリアフリー資料メタデータ共有システムについて

- (国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課長 吉田幸苗氏)
- ・名古屋大学附属図書館における障害を持つ利用者へのサービスについて
(名古屋大学附属図書館 事務部長 相原雪乃氏)
- ・筑波大学附属図書館における障害を持つ利用者への資料電子化サービスについて
(筑波大学 学術情報部 アカデミックサポート課長 松家久美氏)

(5) 大学図書館著作権検討委員会（都留文科大学、愛知県立大学）

ア 構成

- 主査 斎藤 未夏（東京大学）
- 事務局員 西村 昭子（東京大学）
- 委員 佐藤 康之（慶應義塾大学）
- 委員 佐藤 義則（東北学院大学）
- 委員 服部 光泰（早稲田大学）
- 委員 鈴木 修二（千葉大学）
- 委員 高木 晃子（千葉大学）
- 委員 芳村 幸多朗（東京都立産業技術大学院大学）※～6月30日
- 委員 東 隆典（愛知県立大学）※7月1日～
- 委員 松尾 陽子（都留文科大学）

イ 活動報告（2022年2月～2023年2月）

- ※年度末まで活動予定、2023年2月24日現在判明している用務を記載
- ※会議、打ち合わせ、傍聴はほぼ全てオンライン

(ア) 各協議会加盟館周知依頼

3月31日

図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会における協議の進捗について
(報告)

7月25日

図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会における協議の進捗について
(報告)

7月28日

図書館等公衆送信サービス実施に向けた補償金徴収・支払いに関する確認について
(依頼)

10月17日

「著作権法施行令の一部を改正する政令（案）」及び「著作権法施行規則の一部を改正する省令（案）」に関する意見募集について（情報提供）

(イ) 著作権の最新動向の調査

委員の分担により文化審議会著作権分科会を傍聴し、メーリングリストでメモを共有

- ・第22期文化審議会著作権分科会：（第1回[63]）6月27日、（第3回[66]）2月7日
- ・著作権分科会 基本政策小委員会：3月2日、10月5日
- ・著作権分科会 法制度小委員会：7月22日、9月20日、9月26日、10月31日、12月5日、12月26日、1月30日

(ウ) 一般社団法人学術著作権協会（学著協）との合意書更新

2022年3月7日 大学図書館間協力における資料複製に関する合意書

2023年2月28日 懇談会 3月に合意書更新予定

(エ) 講演会等

- ・令和3年度国立大学図書館協会東海北陸地区協会事業研修会
2月8日（オンライン）
講師：高木委員
講演タイトル：「これからどうする、著作権法31条改正」
- ・2022年度大学図書館職員短期研修
10月21日（オンライン）
講師：高木委員
講演タイトル：「令和3年著作権法改正 ～なにが、どう変わる？～」
- ・私立大学キャンパスシステム研究会
2022年度第二回図書館分科会「著作権法第31条改正と大学図書館」
12月15日
講師：高木委員
演題「図書館等公衆送信サービスの開始に向けて ～いま、各館でできること～」
- ・2022年度大学図書館シンポジウム
シンポジウム企画・運営委員会、日本図書館協会大学図書館部会との共催
12月7日（オンライン）13:30～16:30

テーマ：「図書館等公衆送信サービス関係者協議会における協議状況報告」

1月12日シンポジウム資料・録画公開、2月1日質問への回答公開

(国公私大図協会員館限定)

- ・日本図書館協会図書館等公衆送信サービス説明会へ、図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会員が関係者として参加（オンライン）
(1回) 9月30日、(2回) 10月18日、(3回) 10月24日

(オ) パブリックコメント

- ・4月12日、文化庁による「改正著作権法第104条の10の4第1項の規定に基づく『図書館等公衆送信補償金』の額の認可に係る審査基準及び標準処理期間(案)」について
- ・11月4日、文化庁による「著作権法施行令の一部を改正する政令(案)」及び「著作権法施行規則の一部を改正する省令(案)」について
- ・1月18日、文化庁による「文化審議会著作権分科会法制度小委員会報告書(案)」に関する意見募集について

(カ) その他意見提出

12月9日

一般社団法人図書館等公衆送信補償金管理協会(SARLIB)へ図書館等公衆送信補償金規程の額等に関する意見提出

(キ) 大学図書館における著作権問題 Q&A

8月10日 第9.1版公表 TPP 整備法による保護期間の延長に基づき一部修正

ウ 会議開催記録

(ア) 大学図書館著作権検討委員会

(第1回) 2022年6月30日 10:00-12:00

対面とオンラインのハイブリット型

定期ミーティング(オンライン): 毎週木曜日

(イ) 図書館団体との意見交換

2022年3月以降、毎週水曜日に定期打合せ(オンライン)

参加団体: 国公立大学図書館協力委員会著作権検討委員会、全国公共図書館協議会、国立国会図書館、日本図書館協会、専門図書館協議会、日本博物館協会等
(陪席) 文部科学省、(陪席) 文化庁

(ウ) 図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会

a 全体会議

b 分科会

ガイドライン分科会：(第3回) 4月11日、(第4回) 6月8日、(第5回) 7月11日、(第6回) 8月5日、(第7回) 11月25日、(第8回) 12月21日、(第9回) 1月30日、(第10回) 2月27日、(第11回) 3月29日

補償金分科会：(第2回) 4月4日、(第3回) 6月3日、(第4回) 7月15日、(第5回) 9月16日

特定図書館分科会：(第2回) 3月14日、(第3回) 8月2日

事務処理スキーム分科会：(第1回) 4月28日、(第2回) 6月20日

解像度WG：(第1回) 12月20日、(第2回) 1月24日、(第3回) 2月20日

(6) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会

(群馬県立県民健康科学大学、福井県立大学)

ア 委員名 (2022年11月1日現在)

主	査	山崎	裕子	(東京大学)
事	務	局	佐藤	千春 (東京大学)
事	務	局	斎藤	未夏 (東京大学)
委	員	並木	映李香	(筑波大学)
		丸茂	里江	(千葉大学)
		田中	亜希子	(新潟大学)
		糸井	悠	(群馬県立県民健康科学大学)
		宮川	雄史	(福井県立大学)
		浅尾	千夏子	(慶應技術大学)
		杉谷	美和	(明治大学)
		小川	渡	(早稲田大学)
		吉場	千絵	(神奈川大学)
		村上	孝弘	(龍谷大学)
		伊藤	幸江	(関西学院大学)
出版チーム	上野	耕平		(電気通信大学)
	中村	智晴		(九州大学)
	伊藤	民雄		(実践女子大学)

イ 活動状況

○第1回委員会

日 時：2022年5月30日（月）14:00～16:40

会 場：Zoomによるオンライン会議

内 容：

1. 報告事項

- ・2021年度大学図書館研究編集委員会会計報告について
- ・2021年度刊行状況について
- ・「大学図書館研究」の編集発行体制について
- ・編集及び査読作業について

2. 協議事項

- ・2022年度大学図書館研究編集委員会事業計画（案）について
- ・第121号の編集作業の分担について
- ・第122号以降の企画について

○第2回委員会

日 時：2022年11月7日（火）14:00～16:00

会 場：東京大学総合図書館ならびにZoomによるオンライン会議

内 容：

1. 報告事項

- ・国公立大学図書館協力委員会における活動報告について
- ・2022年度進捗状況について

2. 協議事項

- ・第124号以降の企画について
- ・2023年度編集委員会の開催予定について

(7) 国公立大学図書館協力委員会シンポジウム企画・運営委員会（東京都立大学）

ア 構成（2022年4月1日現在）

＜シンポジウム企画・運営委員会委員＞

主査 久保田壮活 東京大学附属図書館総務課長

武内八重子 千葉大学附属図書館利用支援企画課副課長

安藤 和実 東京都立大学学術情報基盤センター事務室図書・学術情報係

笹渕 洋子 早稲田大学図書館総務課長兼高田早苗記念研究図書館担当課長

河野江津子 慶應義塾大学理工学メディアセンター事務長

＜日本図書館協会大学図書館部会個人会員委員＞

逸村 裕 筑波大学図書館情報メディア系教授

上村 順一 国立情報学研究所学術基盤推進部

学術基盤課学術コンテンツ課副課長

小山 憲司 中央大学文学部教授

イ 活動状況

シンポジウム企画・運営委員会、大学図書館著作権検討委員会、日本図書館協会大学図書館部会の共催によるシンポジウムを開催した。

・2022年度大学図書館シンポジウム

テーマ：「図書館等公衆送信サービス関係者協議会における協議状況報告」

日時：2022年12月7日（水）13:30～16:30

開催方法：Webex ウェビナーによるオンライン開催

・キーノート（著作権法第31条改正の概要）：

渡邊浩人氏

文化庁著作権課著作物流通推進室室長

・講演1：上野達弘氏

早稲田大学法学学術院教授・関係者協議会有識者委員

・関係者協議会報告および説明：

鈴木修二氏

千葉大学附属図書館事務部長

関係者協議会全体会及びガイドライン分科会委員

佐藤康之氏

慶應義塾大学三田メディアセンター事務長

関係者協議会補償金分科会委員（副座長）

高木晃子氏

千葉大学附属図書館利用支援企画課利用支援企画グループ

関係者協議会特定図書館等分科会委員

斎藤未夏氏

東京大学附属図書館情報サービス課長

関係者協議会事務処理等スキーム分科会委員

・講演2：佐藤義則氏

東北学院大学文学部教授・大学図書館著作権検討委員会委員

(8) 国公立大学図書館協力委員会 Web サイト運用チーム

(東京都立大学、大阪公立大学)

ア 構成（2022年8月1日現在）

主査 笹渕 洋子 早稲田大学図書館総務課長兼高田早苗記念研究図書館担当課長

近藤真智子 東京大学附属図書館総務課企画渉外チーム上席係長
別府裕美子 東京都立大学学術情報基盤センター事務室図書・学術情報係主任
坂本 里栄 西南学院大学図書情報課課員

イ 活動状況

(ア) アカウントとパスワードの管理

以下のアカウントのパスワード変更を毎年1回行い、最新版のマニュアルと共に通知している。今年度は11月21日にWebサーバ更新作業と同時に実施した。

・編集用アカウント

①管理者権限 ②Web サイト運用チーム ③委員長館 ④大学図書館著作権検討委員会 ⑤シンポジウム企画・運営委員会 ⑥大学図書館研究編集委員会

・加盟館限定ページ閲覧アカウント

(イ) メンテナンス

2022年11月21日(月) 16:00-23:00

・ミドルウェアのアップデート(PHP: 7.4.3→8.1.12、WordPress: 5.9.2→6.0.1→6.1.1)

(ウ) Webサーバ更新作業

- ・2022年8月23日(火)に保守業務として委託業者により実施されたOS、ミドルウェア等のアップデート作業において、PHP, WordPress(それぞれ新バージョン)間の非互換性に起因するエラーが発生し、急遽バージョンの切り戻しを実施した。
- ・PHPの旧バージョン(7.4)はセキュリティサポートが2022年11月に終了することを受け、問題解決のための検証作業・移行作業実施の国公私予算からの支出について、常任幹事館による承認を経た上で検証サーバでの検証作業を行い、2022年11月21日に本番サーバへの更新作業を実施した。

(エ) 主査の交代(2022年8月1日付)

退任: 伊賀由紀子(大阪公立大学学術情報課図書情報担当課長)

新任: 笹渕 洋子(早稲田大学図書館総務課長兼高田早苗記念研究図書館担当課長)

公立の主査は、国公立大学図書館協力委員会の常任幹事館のうち、委員長館の持ち回りに入っていない館が担当する。

(9) 大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)(横浜市立大学、大阪公立大学)

ア 会員館(大学, 大学共同利用機関, 省庁大学校等の図書館) 556 館

国立 87 館 公立 78 館 私立 375 館 その他 16 館(2023年1月26日現在)

イ 運営体制

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

JUSTICE 運営委員会 委員 15 名(会員館から選出)

交渉作業部会・調査作業部会・広報作業部会 委員 33 名 協力員 6 名
(会員館から選出)

JUSTICE 事務局 専任職員 3 名 (会員館から出向)

ウ 会議開催状況

①総会

・臨時総会

日時：2022 年 7 月 12 日～25 日 (ウェブ審議)

・通常総会 (予定)

日時：2023 年 3 月 3 日午後 (オンライン会議)

②運営委員会

・第 1 回 2022 年 6 月 2 日 (NII 及びオンライン会議)

・第 2 回 2022 年 10 月 26 日 (NII 及びオンライン会議)

・第 3 回 2022 年 12 月 20 日 (NII 及びオンライン会議)

・第 4 回 2023 年 1 月 26 日 (NII 及びオンライン会議)

・第 5 回 2023 年 3 月 14 日 (予定)

エ 活動内容

① 出版社交渉の実施

② 契約状況調査 (2022 年度)

実施期間 2022 年 5 月 10 日～6 月 30 日 調査対象 553 館 回答館数 535 館

③ 版元提案説明会の開催

日程 2022 年 9 月 7 日、8 日

場所 一橋大学一橋講堂中会議場

参加機関・参加者数 275 館 524 名、参加版元 26 社 129 名

④提案準備説明会の開催

⑤ OA2020 への対応検討

⑥ 電子書籍に関わる諸問題への対応検討

⑦ 電子リソースのバックファイル・電子コレクション等の拡充

⑧ 電子リソースの管理システムの共同利用

⑨ 電子リソースの長期保存とアクセス保証

⑩ 研修会・勉強会の開催

○JUSTICE 電子資料契約実務研修会

開催日 2022 年 7 月 20 日

会 場 オンライン開催

内 容 第一部 「電子資料の有効利用のために：『電子資料契約実務必携』の活用」

第二部 事例報告

参加者 662 名

○JUSTICE 転換契約に関する勉強会

日時 2022年12月8日

会場 オンライン開催

参加者 442名

⑪ 会員向け広報誌『jusmine』の発行

No.44～No.46 (No.46 は 2023.3月発行予定)

⑫ 国際会議への派遣

- ・国際図書館コンソーシアム連合 ICOLC2022 年秋季会合 (欧州) (オンライン開催)

2022年11月22日～23日

- ・OA2020 Update and Summit of Chief Negotiators

2022年9月29日

詳細は 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) ウェブサイト掲載の

『2022年度 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 活動報告』 を参照のこと。

(<https://contents.nii.ac.jp/justice/overview>)

(10) これからの学術情報システム構築検討委員会 (公立はこだて未来大学)

ア 委員

委員長	大向 一輝	(東京大学)
委員	綾部 輝幸	(東京大学)
	相原 雪乃	(名古屋大学)
	栗谷 禎子	(公立はこだて未来大学)
	竹澤 紀子	(早稲田大学)
	児玉 関	(大妻女子大学)
	安達 匠	(國學院大学)
	飯野 勝則	(佛教大学)
	鹿田 昌司	(近畿大学)
	塩崎 亮	(聖学院大学)
	福島 幸宏	(慶應義塾大学)
	吉田 幸苗	(国立情報学研究所)
	上村 順一	(国立情報学研究所)

イ 委員会開催状況 (オンライン開催)

第33回委員会	令和4年6月17日 (金)
第34回委員会	令和4年10月31日 (月)
第35回委員会	令和5年1月30日 (月)

ウ 活動内容

- (ア) 「これからの学術情報システムの在り方について (2019)」で示された「進むべき方向性」を具現化するために必要とされるメタデータの要件等について検討した。また NACSIS-CAT/ILL 参加館が学術情報資源の基盤構築、管理、共有および提供にかかる活動を推進するための場として「ユーザグループ」の設置について検討し、試行的に開始した。
- (イ) オープンフォーラムや図書館総合展において、「ユーザグループ」に関する意見交換やワークショップを行った。

(11) オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) (青森公立大学)

- ア 運営委員 (◎委員長)
- 鵜澤 和往 (北海道大学)
- ◎木下 聡 (東京大学)
- 小野 亘 (東京大学)
- 高橋 菜奈子 (東京学芸大学)
- 杉田 茂樹 (京都大学)
- 尾崎 文代 (広島大学)
- 結城 憲司 (九州大学)
- 一町田 学 (青森公立大学)
- 折戸 晶子 (明治大学)
- 鈴木 一巳 (青山学院大学)
- 佐藤 翔 (同志社大学)
- 加川 みどり (神戸松蔭女子学院大学)
- 林 正治 (国立情報学研究所)
- 吉田 幸苗 (国立情報学研究所)

監事

東京海洋大学

福岡女子大学

イ 活動内容

オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR : Japan Consortium for Open Access Repository) は、リポジトリを通じた知の発信システムの構築を推進し、リポジトリコミュニティの強化と、我が国のオープンアクセス並びにオープンサイエンスに資する

ことを目的として2016年7月に設立された。

【オープンアクセスリポジトリ推進協会の活動方針】

2022年から2026年の5年間において、以下の3点を重点活動項目として、多様な会員機関の協働により、会員機関のコンテンツの充実支援、システムの整備・運用や我が国におけるオープンアクセス及びオープンサイエンスの推進をはかっていく。

1. 会員機関相互の情報・ノウハウ共有の強化と人材育成 <コミュニティ>
2. 会員機関が公開するコンテンツの多様化と利活用 <コンテンツ>
3. リポジトリシステムの維持・発展の促進 <システム>

ウ JPCOAR 会員機関参加状況【2022年10月31日現在】について
707 機関（うち公立大学73大学）

エ 会議開催状況

第17回運営委員会 2022年6月6日（月）

1. 次期 JAIRO Cloud 移行について
2. 2021 年度決算案及び監査結果について
3. 2022 年度運営委員会・作業部会（TF）・事務局の体制について
4. 2022 年度予算及び作業部会等の活動計画等について
5. 事務局体制：2024 年度に向けた会員への働きかけ
6. JPCOAR 参加機関範囲の拡張について
7. 運営委員会担当及び企画調整会議についての申し合わせの改正
8. 2021 年度総会の結果について
9. メール審議結果及び会員参加状況について
10. 2022 年度図書館総合展（11 月）フォーラム出展について
11. 2022 年度海外派遣計画について
12. COAR Asia OA Webinar の開催について
13. 2022 年度総会日程（2023 年 3 月予定）について
14. 国立大学図書館協会第 69 回総会における活動報告
15. その他
 - SPARC Japan へのセミナー企画メンバーの推薦について
 - 大学図書館短期研修講師の推薦について
 - 2022 年度 COAR 総会について

第18回運営委員会 2022年10月3日（月）

1. 次期 JAIRO Cloud (WEK03) 本番移行について
2. JPCOAR 参加機関範囲の拡張について
3. 会則改正について
4. 会費規程の 2022 年度特例措置の廃止について
5. 2022 年度活動中間報告・執行計画
6. 2022 年度予算執行状況について
7. JPCOAR スキーマ Version 2.0 の策定について
8. 学協会著作権ポリシーデータベースへ付与するライセンス案について
9. COAR community framework ver.2, 翻訳公開
10. メール審議結果及び会員参加状況について
11. JPCOAR 専任事務局員の派遣について
12. その他
 - JAIRO Cloud の商標登録について
 - 作業部会員の追加について
 - Asia OA Webinar の開催について
 - COAR Taskforce への参加について
 - Workshop on Development of Digital Libraries, (Sept. 29-30, 2022)への報告
 - 第 24 回図書館総合展国立情報学研究所主催フォーラムへの講師推薦
 - 大阪医科薬科大学研修会への講師推薦
 - オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) 活動方針 (2022-2026 年) 英訳版

第 19 回運営委員会 2023 年 2 月 1 日 (水)

1. 次期 JAIRO Cloud (WEK03) の本番移行 (報告)
2. 2022 年度 JPCOAR 総会議事について
3. 次期 JAIRO Cloud 移行タスクフォース設置に関する申合せの改正について
4. NII への「JPCOAR への活動支援について (依頼)」
5. 会費規程第 6 条に係る申合せについて
6. CoCOAR の Web マガジン化について
7. JPCOAR 新ロゴマークの募集について
8. メール審議結果及び会員参加状況について
9. COAR Annual Meeting 2023 (May 16-18, 2023)
10. 第 25 回連携・協力推進会議・JPCOAR 活動報告
11. その他
 - SCPJ データベース 二次利用のガイドライン
 - JPCOAR スキーマ Version 2.0 正式公開
 - 商用 SEO BOT 制限について

JAIRO Cloud ロゴの商標登録について

現行 JAIRO Cloud のリポジトリソフトウェア「WEK02」に関する不具合

(12) 日本図書館協会代議員総会（施設会員）（名古屋市立大学）

○2022年度 第1回 日本図書館協会 代議員総会

日 時 : 2022年6月9日(木) 13:00~16:00

会 場 : 公益社団法人日本図書館協会 2階研修室

Zoomによるオンライン参加併用のハイブリッド型開催

場 所 : 東京都中央区新川1-11-14

議 題

【議案】

第1号議事 代議員総会議長の選出について

第2号議事 補欠理事の選任について

第3号議事 2021年度公益社団法人日本図書館協会決算について

【報告】

報告1 2021年度公益社団法人日本図書館協会事業報告について

報告2 公益社団法人日本図書館協会代議員定数等検討委員会委員について

報告3 全国図書館大会 第108回群馬大会について

報告4 その他

○2022年度 第2回 日本図書館協会 代議員総会

日 時 : 2023年3月20日(月) 13:00~17:00

会 場 : KKRホテル東京(東京共済会館)10階「瑞宝の間」

※1 代議員総会は 対面方式による総会とする。

※2 欠席代議員に対し希望により Zoomによる映像を配信する。

場 所 : 東京都千代田区大手町1-4-1

議 題

【議案】

第1号議事 議長の選出について

第2号議事 2023-2024年度の理事・監事選任にかかる基本方針及び選任方法について

第3号議事 2023-2024年度公益社団法人日本図書館協会理事・監事選任日程について

【報告】

報告1 2023年度公益社団法人日本図書館協会事業計画について

- 報告2 2023年度公益社団法人日本図書館協会予算について
- 報告3 2023-2024年度における本法人の運営課題等について
- 報告4 代議員定数等検討委員会報告について
- 報告5 2022-2025年度代議員補欠選挙結果について
- 報告6 第108回全国図書館大会群馬大会及び第109回岩手大会について
- 報告7 事務局(2023年4月1日付け)人事について
- 報告8 その他

(13) 日本図書館協会大学図書館部会（東京都立大学、横浜市立大学）

ア 構成（2022年8月1日現在）

部会長 堀田 貴嗣 東京都立大学学術情報基盤センター長

<施設会員委員>

久保田壮活 東京大学附属図書館総務課長

加藤さつき 筑波大学学術情報部情報企画課長

河西 徹 横浜市立大学学術情報センター学術情報課長

白濱 博人 東京都立大学学術情報基盤センター事務室事務長

笹渕 洋子 早稲田大学図書館総務課長兼高田早苗記念研究図書館担当課長

関口 素子 慶應義塾大学メディアセンター本部総務担当課長

<個人会員委員>

逸村 裕 筑波大学図書館情報メディア系教授

上村 順一 国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課副課長

小山 憲司 中央大学文学部教授

イ 活動状況

(ア) 会議

- ・2022年度第1回部会委員会（メール会議）

期 間：2022年5月13日（金）～5月19日（木）

議 題：

- ・2021年度大学図書館部会事業報告（案）について
- ・2022年度大学図書館部会事業計画について
- ・2022-2023年度一般理事B候補者の推薦について
- ・大学図書館部会規程の改正について
- ・2022年度大学図書館部会総会の開催について
- ・2022年度部会総会（書面決議会議）

期 間：2022年5月26日（木）～6月3日（金）

議 題：

- ・報告事項
 - ・2021年度大学図書館部会事業報告及び経費収支報告について
 - ・2022年度大学図書館部会事業計画及び予算調書について
- ・協議事項
 - ・2022-2023年度一般理事B候補者の推薦について
 - ・大学図書館部会規程の改正について
- ・部会委員会（文書審議）
期 間：2022年11月25日（金）～12月2日（金）
議 題：大学図書館部会2023年度事業計画及び予算調書について
- ・部会委員会（文書審議）
期 間：2022年12月21日（水）～12月27日（火）
議 題：大学図書館部会選出の代議員交代について

(イ) 事業

- ・第108回全国図書館大会群馬大会への協力
日 時：2022年10月6日（木）～10月7日（金）
開催方法：オンライン開催
テーマ：第2分科会「これからの読書を考える／大学生とこれからの読書環境」
備 考：群馬県大学図書館協議会が大学・短大・高専図書館分科会を開催したが、
支援の申請はなく、支出は発生しなかった。
- ・2022年度大学図書館シンポジウム（大学図書館研究集会）
日 時：2022年12月7日（水）
形 式：オンライン開催
テーマ：「図書館等公衆送信サービス関係者協議会における協議状況報告」
運 営：国公立大学図書館協力委員会（シンポジウム企画・運営委員会）、大学図書館著作権検討委員会との共催

(ウ) その他

- ・大学図書館部会長、理事の交代（2022年8月1日付）
大学図書館部会長
退任：池田 潤（筑波大学附属図書館長）
新任：堀田 貴嗣（東京都立大学学術情報基盤センター長）
理事
退任：熊渕 智行（筑波大学学術情報部長）
新任：白濱 博人（東京都立大学学術情報基盤センター事務室事務長）
- ・2022-2025年度施設代議員（第2区 大学図書館）
大隅 典子（東北大学附属図書館）

佐久間淳一（名古屋大学附属図書館）
永盛 克也（京都大学附属図書館）
湯川 泰（名古屋市立大学総合情報センター）
古田 雅憲（西南学院大学図書館）
渡邊 知行（成蹊大学図書館）
中村 雅人（松山大学図書館）

- ・代議員定数等検討委員会委員（大学図書館部会）

加藤さつき（筑波大学附属図書館）

※委員会の設置期間：2023年3月31日まで

- ・常任理事会 2022/8/25、10/27、11/24、2023/1/26、2/9
- ・理事会 2022/9/29、12/22、2023/2/22
- ・代議員総会 2023/3/20
- ・部会長・委員長会議 2023/3/9

3 地区活動報告

(1) 北海道・東北地区（秋田公立美術大学）

○令和4年度公立大学協会図書館協議会北海道・東北地区館会議

日 時：令和4年8月29日（月）～9月9日（金）

場 所：書面会議

参加関数：17館

承合事項：

- ① サブスクリプション型資料の導入事例について
- ② 図書原簿の管理について
- ③ 研究費で購入した図書・視聴覚の取り扱いについて
- ④ 雑誌等の保存年限について
- ⑤ 科学研究費で購入した図書の取り扱いについて
- ⑥ 企画展示架の運用について
- ⑦ 非常勤教員への図書館サービス提供範囲について

(2) 関東・甲信越地区（東京都立産業技術大学院大学）

○令和4年度公立大学協会図書館協議会関東・甲信越地区協議会

日 時：令和4年9月26日（木）

開催方法：メール審議

1 協議事項：

- ①大学図書館研究編集委員会（任期2年）担当館の選出について

2 承合事項：

- ①電子ブックの導入状況について
- ②窓口業務を対応できる職員の確保・育成について

(3) 東海・北陸地区（情報科学芸術大学院大学）

○令和4年度公立大学協会図書館協議会東海・北陸地区館会議

日 時：令和4年8月2日（火） 14時00分～15時30分

会 場：Zoomによる遠隔会議

参加者数：16大学20名

欠 席：1大学

1. 報告事項

- ① 今年度の事業進捗について

2. 協議事項

- ① 東海・北陸地区の役員ローテーションについて

3. 情報交換

(4) 近畿地区（京都府立医科大学）

- 令和4年度公立大学協会図書館協議会 近畿地区協議会総会

日 時：令和4年10月27日（木）15時～15時40分

開催方法：ZoomによるWeb会議

参加館数：11館

1 協議事項

令和5年度以降の役員館・役員体制について

令和5年度近畿地区協議会事業計画（案）について

2 報告事項、その他

令和4年度「大学図書館近畿イニシアティブ」の活動状況について
改革実施小委員会における検討状況について

(5) 中国・四国地区（新見公立大学）

- 第28回公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議会総会

日 時：令和4年4月22日

開催方法 ZoomによるWeb開催

(1) 報告事項

① 令和3年度予算訂正について

② 令和3年度事業報告及び令和3年度決算報告について

③ 令和3年度監査報告について

(2) 協議事項

① 令和4年度会費について

② 令和4年度事業計画（案）及び令和4年度予算（案）について

③ 公大図協役員当番館ローテーションについて

④ 学外利用者の受け入れについて

- 公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議会 臨時総会

日 時：令和4年10月13日

開催方法：ZoomによるWeb開催

(1) 協議事項

来年度以降の公大図協中国四国地区協議会総会の開催形式について

○令和4年度公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議会研修会

日 時：令和4年10月13日

開催方法：ZoomによるWeb開催

研修内容：CiNii Researchについて

講師：国立情報学研究所 大波 純一氏

(6) 九州地区（福岡女子大学）

○令和4年度 第73回九州地区大学図書館協議会公立大学部会

・日 時：令和4年4月18日（月）～4月28日（木）

・開催方法：メール審議

・当番大学：九州歯科大学

・参加館：15館（欠席館なし）

・内容：

1 協議題（なし）

2 承合事項

① コロナ禍におけるラーニングコモンズの利用状況について（九州歯科大学）

② 図書館アンケートについて（九州歯科大学）

3 次期当番館等選出

4 出版

(1) 公立大学協会図書館協議会『会報 第54号』（令和4年度）

編集 愛知県立大学学術研究情報センター図書館

発行 公立大学協会図書館協議会

発行年月 令和5年3月

(2) 『大学図書館研究』

編集 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会

発行 国公立大学図書館協力委員会大学図書館研究編集委員会（OAJ）

平成29年12月（第107号）よりオープンアクセス誌、冊子未発行

発行年月 令和4年 8月 （第121号）

令和4年 11月 （第122号）

令和5年 3月 （第123号）

URL <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jcul/-char/ja>